

社会福祉法人 友愛十字会

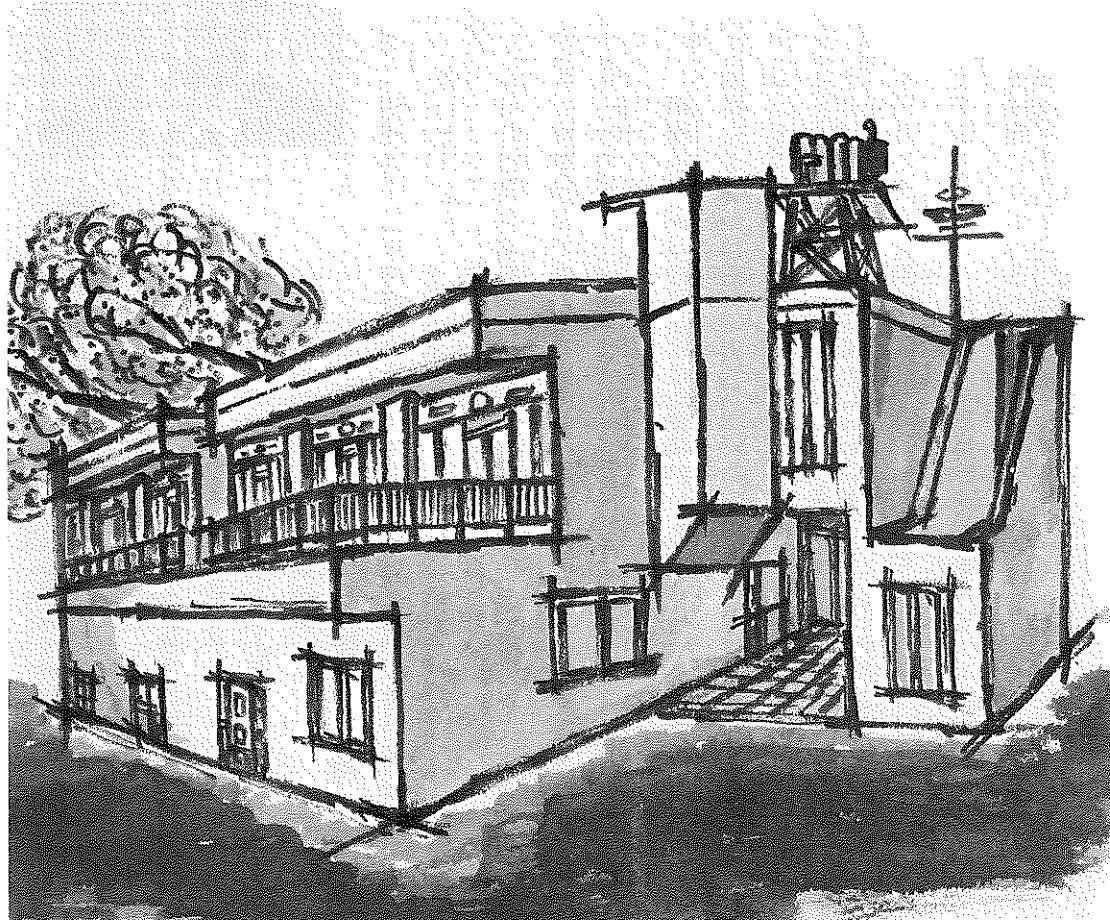
ゆうあい

1987

1・1

No. 4

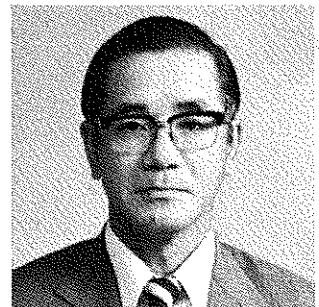
題字 前総裁 三笠宮崇仁親王殿下



重度身体障害者授産施設 友愛園

主な記事

- 新年を迎えて 会長 加藤威二
- 友愛十字会発足当時の思い出
- 授産施設の職業技術指導と「1E」について
- 「地域入浴サービス」がスタート
- 開設二十周年「実態調査」と「16ミリ映画」



新年を迎えて

社会福祉法人 友愛十字会

会長 加藤威二

昭和六十二年の新年を迎えて一言ご挨拶を申し上げます。

昨年は関係者の皆様方の温かいご支援を頂き、無事越年できたことを心から感謝申し上げます。

戦後わが国は政治的にも経済的にも多くの困難にぶつかりましたが、国民の英知と努力によつてこれを克服して今日の繁栄を築くことができました。しかし、今日におきまして

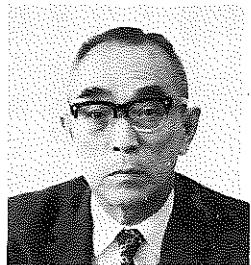
も円高不況や貿易摩擦等の難しい問題をかかえておりますが、他の先進諸国が当面している困難にくらべると、まだまだ恵まれた状況にあると考えられます。ただ、国の財政は決

して樂觀を許さない状態に立ち到つており、これに伴つて福祉見直し論も各方面で取り上げられていることはご承知のとおりであります。

しかし、戦後四十年をかけて大きく前進して来たわが国の福祉対策は、国民の支援の下にこれを守つていかなければならぬと思いま

す。老人や身体障害者がどのように処遇されているかによつて、文化国家としての評価がきまるといわれております。老人や身体障害者の自主的な努力と、これを支援する国民の熱意を背景として、国や地方公共団体が積極的に取り組むことによつて、わが国の福祉対策は将来に明るい展望が期待できるものと思われます。

私ども福祉事業にたずさわる者として、今まで一層の努力を続ける所存でありますので、関係各位の変わぬ御支援をお願い申し上げる次第でございます。



友愛十字会発足当時の思い出

理事 葛西嘉資

友愛十字会発足当時の思い出を書くようにと
言われたが、既に創立二十周年記念誌及び三十
周年記念資料誌などで、記録は残っているので、
なるべくそれと重複を避け、私自身が当面した
事柄を中心に、思い出すままに綴つて見ること
とする。

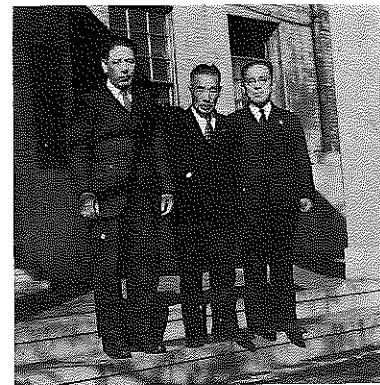
私が厚生省の社会局長や次官をしていたのは、
敗戦に打ちひしがれ、衣食住が極めて深刻な状
態であった時のことである。このとき、祖国救
援に起ち上つてくれた在外同胞に、二つのグル
ープがあつた。その一つはララ (Licensed
Agency for Relief of Asia) を通じて、各地で
その地名を冠した日本（又は祖国）難民救済
会などといった団体を組織して、物資を集め
在住の同胞や一世の人々が最も多かった。当时
ララ物資は、社会施設に収容されていて闇物資
が入手出来ない人達に配分されていたが、もし
これがなかつたらと思うと、今でもゾッとする。
いくら感謝しても足りない有難いグループの人
達であった。

林屋さんにお目にかかつたのは、この時が始
めてであったが、その時の林屋さんのお話は私
に極めて印象深く、今でも大体のことは覚えて
いる。ハワイ在住の同胞が祖国を訪問されて、
白衣の傷痍軍人の街頭募金をしている姿を見て、
堪らない同情の念に打たれ、二〇〇ドル、三〇
〇ドルを寄付して下さった上、ハワイへ帰つて
からは一世の人々には勿論、二世、三世の人達
にも生々しい話ををして、募金運動の輪を拡げて
下さつていると、涙が出るような有難い話を諄
々とされ、祖国を思う在外同胞の運動に非常な
感動を覚えたことは、ハツキリと覚えている。
私としては、ララの代表だったミス、ローズ女
史や、バット博士からララに対する在米同胞の數
々の有難い話を色々と伺つていたが、そのほか
にもこんな熱心な企てがあることを知つて、感
謝の気持で一杯であつた。

そしてハワイ在住の同胞は、更に今後も募金
を継続して送金するつもりだと言つているので、
日本側としてもハワイ同胞と協力して募金した
いが、先方はとりあえずのところはファイフティ
・ファイフティの原則でやりたいという意向であ
ることのことだった。私はその原則の意味がよく
解らなかつたので、林屋さんに尋ねたところ、
ハワイの方で募金した金額と日本側で募金する
金額とが大体同額、これを合計して、この仕事を
を進めて行きたいと熱望しているから、この了
解の下に傷痍者対策事業を双方協力してやつて
行くこととしたとの意味だとのことだった。

當時GHQは、旧軍人に対しては、実に厳し
い

いる。ハワイ在住の同胞が祖国を訪問されて、
白衣の傷痍軍人の街頭募金をしている姿を見て、
堪らない同情の念に打たれ、二〇〇ドル、三〇
〇ドルを寄付して下さった上、ハワイへ帰つて
からは一世の人々には勿論、二世、三世の人達
にも生々しい話ををして、募金運動の輪を拡げて
下さつていると、涙が出るような有難い話を諄
々とされ、祖国を思う在外同胞の運動に非常な
感動を覚えたことは、ハツキリと覚えている。
私としては、ララの代表だったミス、ローズ女
史や、バット博士からララに対する在米同胞の數
々の有難い話を色々と伺つていたが、そのほか
にもこんな熱心な企てがあることを知つて、感
謝の気持で一杯であつた。



昭和28年12月、来日した
須田文吉名誉理事(中央)
松本更生課長(左)、糸井
常務理事(右)

惱んでいた時でもあつたし、林屋さんの持つて來られた友愛十字会の法人化の計画は、厚生省としてやりたくてもなかなかやれない所を補完してくれる訳であり、G H Qも民間事業には比較的寛大でもあつたので、友愛十字会が民間機関として、傷痍軍人対策の中心となつて貰えれば、傷痍軍人に對しても誠に非情で、我々が傷痍軍人だけ特別に保護しようというのではなく、一般の傷痍者と同様に、一切差別することなく平等に、例えは傷痍者のための授産場などを設けて収入の途を作つてやる提案なんだ、元来傷痍者は、健常者に比べてハンディキャップを持つてゐる人達であるから、先ずこれを埋めて初めて健常者と同列になる。そうした上で生活保護法を適用するのでなければ、G H Qが強く我々に要求している無差別平等の原則を公平に適用することにはならないではないかと主張し、いくら説明しても、駄目だと言つて、一切受け付けず、後に大分遅れて全国で十三ヶ所の傷痍者ための授産場設置をやつとOKしたが、その後も傷痍者対策は、一件毎にG H Qの承認を受けねばならぬこととされ、傷痍軍人に對する処置にはひどく目を光らせ、相当永く厳しさは続いた。

そんな状況下で私は傷痍者対策には大いに悩んでいた時でもあつたし、林屋さんの持つて來られた友愛十字会の法人化の計画は、厚生省としてやりたくてもなかなかやれない所を補完してくれる訳であり、G H Qも民間事業には比較的寛大でもあつたので、友愛十字会が民間機関として、傷痍軍人対策の中心となつて貰えれば誠に有難く、かつハワイ在住同胞の熱意に副うことが出来ると考へ、ご一緒に努力しましようということになった。

そしてこの友愛十字会を強力なものにするために、先ずその役員には第一流の方々に就任して頂かねばならぬと、岡野保次郎、河合良成、高橋誠一郎、木村篤太郎、藤山愛一郎、林道助、加藤正人、原安三郎、迫静二、黒川武雄などの諸氏に御願いし、また、事務担当者には社会事業界の第一人者だった糸井謹治君に常務理事になつて貰い、これを補佐するのにハワイとの連絡もある小田島健二郎君、植木得重君などに参加して貰い、厚生省からは担当の松本征二更生課長が御相談に応ずることとし、申分のない陣容を揃えたと思つてゐる。

(注)この稿は、元厚生事務次官、身体障害者福祉審議会会長、その他多くの要職を歴任された理事の葛西先生に、本会創立の恩人であるハワイ在留邦人有志の方々との関係を知るお一人として、当時の経緯を書いていただいたものです。先生の現職は医薬品副作用被害者救済基金理事長、日本身体障害者スポーツ協会会长、日本障害者リハビリテーション協会会长です。

私も二十六年五月退官後、理事を仰せつかり、今日に至つては、当初の日本側の関係者は殆んど亡くなられ、ハワイでも須田文吉さんは御夫婦を始め、川上政光さんなど創立当初の経緯を知つた方々も亡くなられたので、生き残つた一人として記憶を綴つた次第である。

本会がハワイ在住の暖かい祖国愛から同胞のスタートしたことを永く忘れないでいて欲しい。また、ララについても蒙つた恩義は忘れては申訳ないと思う。

したいとの意向が固まつたので、私は三笠宮崇仁親王殿下に、宮内庁書陵部戸舎内に在つた殿下的研究室でお目にかかるせて頂き、一同を代表してお願い申し上げて、御快諾を賜り、総裁に推戴申上げたのであつた。そして総裁殿下の御発意で寛仁親王殿下を新總裁に推戴申上げるまでの間、御指導を賜つた訳である。

授産施設の職業技術指導と

『IE』について

世田谷更生館

科学的なデータで分析された結果による評価と改善が必要であるとの判断から、昭和五十四年に、世田谷更生館と友愛園の職業指導に

世田谷更生館と友愛園は、法の上では身体障害者授産施設という名称で分類されており、入所する身障者に対し、社会人としての人格形成に必要な訓練と、職業技術を習得させるための作業訓練を行う施設となっています。施設の最終目標は社会復帰ですが、現実的に就職することは大変困難な状況にありますので、最近では、むしろ授産施設での作業そのものが就労の場となりつつあります。また、作業訓練によって生じた収入は、必要最小限度の経費を除いてすべて人所者に工賃として支払うという定めになっていますが、このように、生産活動と工賃支払機能を持つ社会福祉施設は、授産施設以外にはありません。従って、授産施設の日課では職業訓練に費やす時間が大半を占めており、職業指導業務も、適正な作業受注量の確保、作業技術指導、作業能力の把握と評価、加工費の算出と工賃の適正配分等多岐にわたっています。当施設では、これらの業務を、担当指導員の経験と努力で行つてきましたが、個人の能力には限界があり、より以上の向上と合理化を望むには、

IE（インダストリアル・エンジニアリング）を導入し、IE手法の中の方法研究と作業測定を中心に、技術指導、工程管理及び作業能力評価を中心してきました。当施設においては、この経験を基礎として、より専門的に研究を重ねたいと考え、昭和五十九年度において三菱財團に助成方を希望しましたところ、これまでの実績を認められ、研究費の助成を受けることができました。この研究は、同年十月から約一年間にわたり、産業能率大学総合研究所のコンサルティングセンター長小峰昭雄、同研究員大崎政雄並びに国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所長初山泰弘各先生に、特別研究員としてご指導をいただき、「身体障害者の職業能力向上させるためのIEの適用研究」を行いました。

この研究は、経済的な作業システムの設計と改善を目的としているIEの手法を、授産施設の職業訓練現場に適用させて、科学的な分析を基礎とした職業指導法を確立するためのもので、その内容は、(1)動作分析、身体障害者の作業動作を基本要素に分割し、記号で表すことによつて出でたムダな動作を排除するなど、適切な

作業動作を見出す指導の基礎とする。(2)工程分析、作業工程をワークサンプリングやラインバランス分析等の手法で分析し、授産作業に適した工程管理を行う。(3)IEの応用、すべての作業を基本動作に分解して、その動作の性質と条件に応じて、あらかじめ定められた標準時間値等の応用により、見積りの基礎にしたり、作業能力評価値を導き出す。等がありますが、さらに、労働疲労度の研究を行つたことも大きな特徴であります。医用テレメーターを使用して、医務室と作業者を無線で結び、作業中の心拍数を測定し、血圧や心電図のデータを加えてエネルギー代謝率を算出して、作業が身体に与える影響を調べるもので、この調査によつて要精査と判断される人がかなりの人数出てきて、自ら訴えることの少ない人達には有効な手段であることが分りました。健康管理に大きな示唆を与えてくれました。

今回のIE適用の研究は、広範なIE領域の一部である作業研究の範囲を中心としたものに過ぎませんでしたが、授産事業をより進展させるためには、IE領域の拡大と研究の継続が必要ですが、一応、今までの研究を一冊の本にまとめて発行いたしました。全国で授産事業に係されている多くの方々に、少しでもお役に立つことができれば幸いと思います。

(指導部長 梅原秀雄)

「地域入浴サービス」がスタート

友 愛 荘

社財団から多額の助成
金を頂き、一部自己負
担を加えて、三月末に
完成をみたものである。

当ホームが、昭和四十
九年に開設されて以来、十一年間使った特殊浴

槽は、当時としては、新型の機種として珍重さ
れ一般見学者も多かつたが、年々老朽化とともに
に使用効率も低下して、全面改修を要する状態
となつていて。ここに永年の念願がかなつて最
新式特殊浴槽が整備されたので、入所者にとつ
ての楽しい入浴と老人のプライバシーが守られ、
さらには、同時併行の入浴介助業務がスムーズ

になつたばかりでなく、ゆっくりと時間をかけ
た入浴ができるようになつた。また、こうした
ことを反映して、新たに整備した入浴搬送車

（ストレッ

チヤー）三
台もフル運
転が続く。

一方、ホームの老人たちは、新装なつた真新
しい特殊浴槽に入つて「やつぱり、どしに關係
なく、新品の風呂は気持が良いー」、「気泡浴
に入ると、左半身が軽くなつたようだ……」と
か、「車椅子用の風呂は、自分勝手に洗えるか
ら、養母さんに、気兼ねせんでもええ……」な
どの感想がきかれた。

ちなみに、この地域入浴サービスは、月火木

金（祝祭日を除く）それぞれ三名程度の予約受
付制であり、一回の利用料は、町田市ディイケア
センターに準じて五百円となつていて。

この地元へのささやかなプレゼントを、地域

の皆様方が大いに利用していただければー、と
願つてゐる。

最後に、一句

☆気泡浴こころさわやか宇宙遊泳

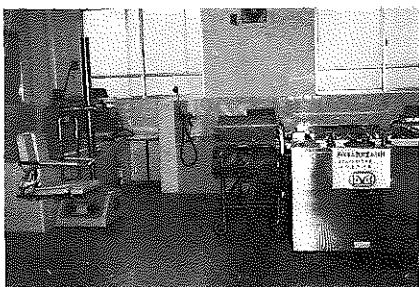
（園長 狩野昭治）

☆座敷から湯に飛入るや初時雨

これは幕末の俳人、小林一茶の句で、日本人
の「風呂好き、温泉好き」は、今も世界的に定評
のあるところ。しかも私達はトップリード、首ま
でつかないと気が済まない。まして熟年層に
至つては、シャワーなどでは、到底我慢できな
いのが本音である。ホームの老人たちも、ご多
分に渋らず入浴が三大楽しみ（入浴、食事、テ
レビなど）の一つであることは言うまでもない。
さて、友愛荘では、この春、永年懸案となつ
ていた特殊浴槽設備の全面的改修を行い、最新
設備を誇る特別浴室が完成した。

今回、改修された設備は、普通の風呂に入れ
ない寝たきり老人が、臥床したまま入浴でき
る特殊浴槽（クランク・バス）と、新たに車椅
子の利用者が、坐位で、膝を延ばしたまま入浴
できる自動昇降機つきの特殊浴槽（ハイアリフ
トバス）の完成であり、両者は同時に併行入浴
が可能となつた。

この特別浴室の改修にあたつては、社団法人
東京馬主協会、並びに財團法人中央競馬社会福



新装なつた機械浴槽（クランク・バス）
右側はストレッチャー

（ストレッ
チヤー）三
台もフル運
転が続く。

最後に、一句

☆気泡浴こころさわやか宇宙遊泳

（園長 狩野昭治）

開設二十周年記念事業の

『実態調査』と『十六ミリ映画』

東京都ろうあ者更生寮

いります。

調査は、修了生が現在どこに住んでいるかから始めましたが、

●独身男子の日常生活には、ケアーガが必要。

労働省が実施した単身赴任サラリーマンの調

開設二十周年を記念して、本年三月、設置者である東京都を初め、当法人並びに関係者多数のご出席を頂いて、ささやかな記念式典を行いました。その席上、記念事業として取り組んできた「修了生の実態調査」と更生訓練の内容を紹介する「十六ミリ映画」の完成を報告いたしました。上映した映画は、出席された多数の方々から好評の言葉をいただきました。この二つの事業の概要を紹介します。

実態調査の目的は、東立つて行つた二六二名の人達が、現在どのような生活をしているか、

また、社会に復帰してから寮で過した意義はどうであつたかを知り、今後の更生

訪問面接と調査票発送の方法で、回答二五〇（八三%）のアンケート調査ができました。調査の結果は、○家族と住まい、○暮し向き、○人とのつながり、○更生寮に對して、四つのテーマで分析して、調査結果報告書「更生寮を利用した人は今」にまとめ発刊しました。実態調査の結果は、いろいろと多くの課題を提示していますがその一部を紹介します。

●コミュニケーション方法は筆談が多い。

「家族や近所の人達と話をするとき、次のどれを使っていますか？」の回答では、筆談六五%と最も多く、手話、口話、身振りの順になっています。まだ手話の普及が低い一般社会の交流の中では、筆談が最も多いのは当然の結果でしょう。更生寮の訓練では手話法が中心になつていますが、「読み」「書き」の訓練もより重視する必要があります。

●女子の稼働率は高い。

「あなたは、今仕事をしていますか？」の回答では、男子が七五%、女子は五八%の人が、仕事をしていました。国民白書による一般の稼働

率の男子七八%、女子四八%に比べて男子は低く、女子は高いという結果がでました。修了生は女子の方が、共稼ぎ等の働き者が多いのでしょうか。



16ミリ映画ことばへの思い一場面から

寮の指導に資したいと

●あなたは、今仕事をしていますか？」の回答では、男子が七五%、女子は五八%の人が、仕事をしていました。国民白書による一般の稼働

電話 九六七一〇〇五一

世田谷更生館、友愛園では、毎年
身体障害者スキー教室を行つてお
ります。

● 総裁 寛仁親王殿下をはじめ、一流コーチか
ら指導を受けています。
(第10回スキー教室、長野・北竜湖スキー場)



● アウトリガー(ストックの先に短いスキ
ーがついた補助具)を使って白銀をさつそ
う滑る。



● 障害の重い人でも、コーチに続いてスイ
スイと滑れるようになりました。



いまが一番しあわせ

友愛荘

宇津木こう（九三歳）

待望の桜が今朝（四月七日午前六時）咲き始めました。思わず「サイタ・サイタ！」と子供のように叫んでしまいました。

友愛荘の南斜面には樹齢十年以上の桜や桃が二十本ほど植えてあります。斜面の桜の高さと居室の高さが同じ高さになっていますから、目の前は桜で一杯になってしまいます。桜の花は陽の当たる天辺から咲き始めて、朝の九時には幹の下の方まで全部咲き揃つてしまい、その早さには驚くばかりでした。

眺めていると、幼ない頃に教科書で学んだ花咲爺さんの童話を思い出しながら、私は九三歳で花見によく行つたものなのに、桜が咲きはじめる様子をよくよく見たのは、今日がはじめてで、早速、

息子達に、このバツト咲く様子を手紙で教えてやりたいと思いました。そして願わくば、来年もまた元氣で、こうして花見をすることが出来たらと、つくづく思いました。口ばかり達者で、思うように身体は動きませんが、曲りなりに

ています。皆様の足手まといにならないよう動けるだけは動くよう心がけています。

ぶり返ると長いような短いような九三年間……。私は一所けん命に生きてきました。伊豆石廊崎に生れ、父に早く死なれ、小学校を卒業して医師の家に奉公に行きました。子守りをしていた子にせがまれ竹細工をつくついて手がすべり、膝を錐でさしてしまい、下田の病院へ十カ月も入院し、手術の末、右膝が曲らなくなりました。

た。

ひとりで生きるすべを求めて裁縫学校へ通い教師の資格をとり、十九歳から裁縫の先生になつて結婚をあきらめていますところ、

二十一歳の時、母が突然に縁談を

持つてきました。「私が死んだらお前のことが心配で……」と母に泣かれ拝み倒され、警察官の家に嫁ぎました。そうしたら、なんと男三人女一人の子宝に恵まれ、主人が死んで後は、長男と一緒に暮

らしていました。ところが頼りの長男が胃癌で死に、目のつぶれほどに泣き明しまして、悲しい思いをしました。三男も転勤して長

野へ行つてしまい、私も決心して、ここに御世話になつたわけです。

右足が不自由なために外出、外泊は自由に出来ませんが、美味しく食堂で皆さんと御飯を頂き、好きな平物家語を読み、お風呂に入り、看護婦さん、寮母さんがやさしくしてくれますし、のんきなも

のです。幸い、二男、三男、娘た

り、秋風は虫の啼く音と共に来る

と秋風にさそわれて落ちて行く。
桜の病葉かゆはが、ヒラリまたヒラリ

と秋風にさそわれて落ちて行く。
秋風は虫の啼く音と共に来る

ホームのベランダの一隅に腰を掛けていると、木洩陽の光を浴びて明るくまぶしい。

思えば早いもので、私が此處に入所してから六年有余の歳月が流れました。

園長や部長、そのほか多くの職員やボランティアの方々の愛のスクリムの上で、私たち老人は案外みな呑気にしかも、幸せに暮らして

いる。

限られた予算でホームの運営をしていることと思いますが、この

が、私は、もう九三年も生きて長命で……今が一番楽しく、人生満開というのは自分でも不思議な気がしてなりません。

行く夏を惜しみて

友愛荘

小川忠治

桜の病葉かゆはが、ヒラリまたヒラリ

と秋風にさそわれて落ちて行く。

秋風は虫の啼く音と共に来る

と秋風にさそわれて落ちて行く。

様に幸福な余生を過ごさせて頂くことの出来るのは、国及び都のほか、園長や職員の方々の努力と、ご苦労のお蔭とつくづく思う。

この時期になると朝夕はめつき

り涼しく、脚の悪い私でも少し散歩でもしてみようかという気にな

る。ポツリポツリと機能回復訓練用遊歩道路を歩いて見る。園庭東

南の観音様の近くで一寸礼拝して

ベンチで小休止。私の胸中を去来

するものは、かつて毎月一度は必

ず面会に来て呉れていた病氣勝ち

の女房のことである。昨年急死し

てしまい、余りにもあつけない死

に様に心が痛む。

先日まで元気だった友人のM岡さん、入院してから二週間程でボ

ツクリ亡くなってしまったことな

ど……、感無量です。このほか、

新聞紙上では、老人の事故死等、

一人暮らしの老人が余りにも孤独

と向き合つて悩み、掛け替えのな

い余生を淋しく暮らしているのが

良くわかる。それなどに比較すると友愛荘の老人達は皆憲まれている。眼の見えない人、耳の悪い人、

口のきけない人、ねたきりの人等、

殆んどの人達が、皆一様に国の福

祉の恩恵に浴している。

朝起床して神や仏に祈る時、必

ず感謝の気持を忘れない。

次に私の趣味の話しを少々して

みよう。先ず、読書だが、娯楽室

の書庫の大半は読みつくし、飽き

足りなくて寮母さん達にせがん

貸して貰い読んでいる。囲碁は大好

きで、若い頃から頭の体操として熱

心にやつてきた。お蔭で入段もした

し、素人の中では少しは自信を持つ

て打てると思つてゐる。次に書道で

ある。週一回ではあるが入所以來書

道クラブに入り、先生や寮母さん達

の熱心な指導で、どうにか最近で

は形ができてきたようと思う。その

ほか、活花や唄も歌い短歌も詠む。

このように一日の生活のリズムには

少しの暇もない。毎日の生活を充実

した氣持で過へてゐる。ホームには

善良でいい友人も多く居り、七十二

歳の今日退屈もしない。この友人達

と何時迄も長く交際し、皆と仲良く

生き甲斐のある余生を美しく終える

ことが出来れば……と、念じてゐる。

「詩」

友愛園

ひとつのかの雲から ひとつのかの島の
ひとつの町から ひとつの家の
あの子のポケットに
しあわせのお舟が 待つてゐる
リュリュリュリュ

野原におちたあめ玉三つ ラララ

リュリュリュリュ
リュリュリュリュ

秋田 善平

野原

昭和六十年度第十一回愛のステージ創作の部で、佳作に入賞した友愛園の入所者の作品です。

野原におちたあめ玉三つ ラララ

リュリュリュリュ
リュリュリュリュ

（障害・脳性まひによる両下肢弛緩性まひ）

野原におちた消しゴムひとつ

どこかの雲から どこかの丘の
どこかの村から どこかの道で
あの子のポケットに

しあわせの馬車が 待つてゐる

リュリュリュリュ
リュリュリュリュ

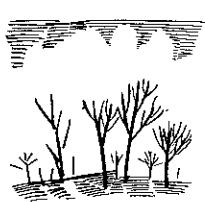
（障害・脳性まひによる両下肢弛緩性まひ）

野原におちた消しゴムひとつ

ラララ

ひろいあおぞらを消していく

リュリュリュリュ
リュリュリュリュ



○ 利用者の作品 ○

(俳句)

友愛ホーム俳句会より

松本千鶴子 選

千代

餌づけする鴨呼ぶ声や池の主
カレンダー捨つるに惜しき

絵を残す

花おしろい黒い小猫が草のかげ
蓑虫の糸からみあふ木の間風

いわの

子と歩く幸三の丘に佇つことも

小路ゆき踏むとまどひや冬紅葉

水打つてやれば土恋ひ小鳥来る

古曆振り向くことも多々ありて

無住寺の橙いろをあそばせて

壯之介

朝夕の一筋の風秋の風
落水の流れにたまる沢の水
散り急ぐ落葉の流れ川を埋む
小鳥飼ふ冬菜の青を分けて貰ふ
誰ももがずなり橙は壜の外

秀三郎

おだやかに雲浮いてをり敬老日
蓑虫は吾れと同じく着ぶくれて

山峠の空の青さと冬もみじ

寒菊のいろを失ふ薄暮かな

筆初の心新たに書く言葉

素秀

友愛十字会主要行事

琴女

身を正し菊に待ちゐる母かがやか
身に沁むや祝ひにくれし毛布掛け

招かれて思ひ思ひの重ね着や
盛鉢の白きかがやき冬菜茹で

老いたれど書初なすはなつかしき
老いたれど書初なすはなつかしき

60・10・6 合同運動会(世田谷)
三施設

10・12・15 伊東温泉一泊旅行(友愛
ホーム)

10・12・15 愛のステージ(更生館・
友愛園)

10・12・15 父兄会(更生館・友愛園)

11・1・5 文化祭(友愛莊)

11・1・5 開園記念式典(友愛莊)

11・1・5 家族懇談会(友愛莊)

11・1・5 地域交流ゲートボール大
会(友愛莊)

10・9・10 野外訓練・那須高原
(ろうあ更生寮)

10・9・10 文化祭(世田谷三施設)

10・9・10 ソフトボール大会(ろう
あ更生寮)

10・9・10 宮様チャリティボウリン
グ大会(更生館・友愛園)

10・9・10 演劇祭(ろうあ更生寮)

10・9・10 映画会(友愛莊)

10・9・10 合同クリスマス(友愛莊)

10・9・10 年末懇親パーティ(更
生館・友愛園)

10・9・10 十二月大歌舞伎観劇(友
愛ホーム)

10・9・10 クリスマス会(友愛ホ
ーム)

ム) 年忘れの集い(友愛莊)
もちつき大会(友愛ホー
ム) 新年祝賀の集い(友
愛莊)

ム) 生館・友愛園) スキー教室・新潟県
川口町(ろうあ更生寮)

ム) ひなまつり(友愛ホーム・
友愛莊) 耳の日行事(ろうあ更生
寮)

ム) 彼岸法要(友愛莊) 地域交流花見会(友愛莊)

ム) 開設二十周年記念式典
(ろうあ更生寮)

ム) 昭和六十年度第三回役員
会(ろうあ更生寮)

ム) 地域交流花見会(友愛莊)
四寮対抗ソフトボーリング大
会(ろうあ更生寮)

ム) 端午の節句(友愛莊) 四寮対抗運動会(ろうあ
更生寮)

ム) 地域交流ゲートボール大
会(友愛莊)

ム) 昭和六十一年度第一回役員
会(ろうあ更生寮)

5・29 員会 東京都身障スポーツ大会
 (更生館、友愛園、ろう
 あ更生寮)



父兄会(更生館、友愛園)
 施設長と入所者の懇談会
 (友愛莊)
 七夕祭り(友愛莊)
 社会見学(日産自動車厚
 木工場)(更生館、友愛
 園)
 グ・23・24 益おどり大会(世田
 谷三施設)
 グ・2・3 益おどり大会(ろう
 あ更生寮)
 グ・20 地域交流益踊り納涼大会
 (友愛莊)
 グ・3 修了生交流会(ろうあ更
 生寮)
 グ・8 みんなの音楽会(友愛ホ
 ーム)
 敬老祝賀会(友愛莊)
 彼岸法要(友愛莊)
 グ・25 老人施設芸能大会(友愛
 ホーム)
 社会見学(江東清掃工場)
 (ろうあ更生寮)
 愛のステージ(更生館、
 友愛園)
 グ・28 社会見学(深大寺・都立
 神代植物公園)(友愛莊)

採用 看護婦 関 ひろえ
 看護婦 川口順子

千原昌子

60・10・1

●「ゆうあい」第四号の発行は、予定よ
 り大巾に遅れ、六十二年の年頭を目途
 に編集しなおしましたが、記事内容に
 は若干遅れの日立つものも生じ、早く
 からご寄稿を戴いた方々には、とくに
 申し訳なく深くお詫びいたします。

採用 調理員 柴田信子 61・1・1
 退職 北見勇 61・7・15
 グ・指導員 谷本みか 61・6・11
 木工場)(更生館、友愛
 園)
 グ・23・24 益おどり大会(世田
 谷三施設)
 グ・2・3 益おどり大会(ろう
 あ更生寮)
 グ・20 地域交流益踊り納涼大会
 (友愛莊)
 グ・3 修了生交流会(ろうあ更
 生寮)
 グ・8 みんなの音楽会(友愛ホ
 ーム)
 敬老祝賀会(友愛莊)
 彼岸法要(友愛莊)
 グ・25 老人施設芸能大会(友愛
 ホーム)
 社会見学(江東清掃工場)
 (ろうあ更生寮)
 愛のステージ(更生館、
 友愛園)
 グ・28 社会見学(深大寺・都立
 神代植物公園)(友愛莊)

採用 看護婦 関 ひろえ
 看護婦 川口順子

千原昌子

60・10・1

採用 調理員 柴田信子 61・9・30
 退職 審察母 石田千子 60・10・20
 グ・指導員 菊池一朗 61・9・16
 木工場)(更生館、友愛
 園)
 グ・23・24 益おどり大会(世田
 谷三施設)
 グ・2・3 益おどり大会(ろう
 あ更生寮)
 グ・20 地域交流益踊り納涼大会
 (友愛莊)
 グ・3 修了生交流会(ろうあ更
 生寮)
 グ・8 みんなの音楽会(友愛ホ
 ーム)
 敬老祝賀会(友愛莊)
 彼岸法要(友愛莊)
 グ・25 老人施設芸能大会(友愛
 ホーム)
 社会見学(江東清掃工場)
 (ろうあ更生寮)
 愛のステージ(更生館、
 友愛園)
 グ・28 社会見学(深大寺・都立
 神代植物公園)(友愛莊)

採用 看護婦 関 ひろえ
 看護婦 川口順子

千原昌子

60・10・1

採用 看護婦 関 ひろえ
 調理員 小笠原清子 61・4・1
 看護婦 川口順子 61・7・1

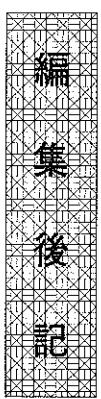
◇また、入りたいレストランや酒場で、
 满席のとき、待てる時間は、旧人類約
 13分、新人類は約17分。

◇一週間のうちで一番充実する時間は、
 旧人類の火曜日の午前10時がトップに
 対し、新人類は仕事の終った金曜日の
 午後6時。

◇充実を感じる時間をビジネスで感じ
 るかの質問に対し、新人類、60%がビ
 ジネス外なのに對し、旧人類はビジネ
 スが58%という結果です。

あなたの時間感覚は！

●「頭の体操」は、本号は休み、前号の
 答は「食パン」耳があるからです。



●「ゆうあい」第四号の発行は、予定よ
 り大巾に遅れ、六十二年の年頭を目途
 に編集しなおしましたが、記事内容に
 は若干遅れの日立つものも生じ、早く
 からご寄稿を戴いた方々には、とくに
 申し訳なく深くお詫びいたします。

●時間感覚について、

某時計会社が、今年行なつた二十六歳

以下を「新人類」、二十七歳以上を「旧
 人類」と定義分類した。「ビジネスマ
 ン時間感覚アンケート」によりますと、

◇友人と待ち合わせで待てる時間の
 限度は、旧人類35分に対し、新人類
 は47分。

ゆうあい

昭和六十二年一月一日 発行
 発行 社会福祉法人友愛十字会
 発行人 草原国司

〒137 東京都世田谷区砧

二丁目九番十一号

電話 (03) 四一六一三一六一